

岩手県立胆沢病院看護科研修計画

	対象	到達目標	研修内容
基礎研修	新卒採用看護師研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護基準・手順に基づき看護技術を安全・確実に実践できる 2. 社会人、組織人としての自覚を持ち、専門職業人として責任ある行動ができる 3. 担当看護師としての実践能力を身につける 4. 看護に必要な知識について主体的に学習できる 	新採用時オリエンテーション ●新採用者技術研修Ⅰ（基本的看護技術等） ●新採用者技術研修Ⅱ（皮膚創傷ケア） ●新採用者技術研修Ⅲ（呼吸循環を整える技術） 多重課題演習 プリセプティ集合研修 OJTによる育成（各看護単位）
	既卒新採用看護師研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護基準・手順に基づき看護技術を安全・確実に実践できる 2. 担当看護師としての実践能力を身につける 3. 看護に必要な知識について主体的に学習できる 	新採用時オリエンテーション ●新採用者技術研修Ⅰ（基本的看護技術等） ●新採用者技術研修Ⅱ（皮膚創傷ケア） ●新採用者技術研修Ⅲ（呼吸循環を整える技術） OJTによる育成（各看護単位）
レベル研修	ステップ1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事例検討の意義と重要性を理解できる 2. 自己の看護を振り返り対象と関わり自分自身を振り返ることができる 3. 看護理論を用いて個別的看護過程を展開し発表できる 	事例検討 ・看護理論を学び、日々の看護実践の根拠として活用し、受け持ち患者の看護過程の展開を実践
	プリセプター研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人が看護の基礎的知識・技術及び日常業務について習得できるよう援助する 2. 新人がチームメンバーの一員として早くスタッフに馴染める様に援助する 3. 先輩看護師としての自己を高める 	「プリセプターシップ」について 「新人看護師 指導の現状・課題」について
	ステップ2（卒3年）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部署内での自己の役割を明確にし看護実践においてリーダーシップを発揮できる 2. 主体的にキャリア開発に方向性を持つことができる 3. 研究的姿勢を持つことができる 	「看護研究の基礎と文献検索について」 ・看護研究計画書作成 ・論文、ポスター作成 ・看護研究発表
	ステップ2（卒3年以上）	<ol style="list-style-type: none"> 1. チームにおけるメンバーの役割について理解できる 2. チームリーダーの役割について理解できる 3. 後輩や学生に対し、根拠に基づいた指導ができる 	「メンバーシップ・リーダーシップについて」 ・自部署での自分の役割を見いだし実践 ・振り返り発表
	ステップ3 リーダーシップ（上級）	<ol style="list-style-type: none"> 1. リーダーの役割について理解し行動できる 2. リーダーとしての責任と自覚を持ち、チームメンバーへの働きかけを行いながら、看護上の問題解決に取り組むことができる 	「リーダーシップについて」 ・部署の業務・教育・看護実践の問題を見いだし、リーダーシップを発揮し看護実践 ・まとめ発表
	ステップ4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護の質の保証に向け管理的思考と行動ができる 2. 看護管理上の問題発見や解決に向け組織を意識した活動ができる 3. 部署の同僚・他職種との調整役としての役割発揮した行動ができる 4. 組織の安全文化の推進に向け、リーダーシップを発揮した行動ができる 5. 緊急・災害発生時冷静な判断に基づいた行動と指導・調整ができる 	「看護管理(役割・責務)について」 ・主体性を引き出すコミュニケーションスキルを活用し役割実践 ・まとめ発表
管理研修	看護師長 看護師長補佐 主任看護師	看護管理者マネジメントラダーに沿って目標を定める	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護師長：毎月1回学習会(看護管理全般) 2. 看護師長補佐：看護補助者教育 3. 主任看護師：働き続けたい職場環境づくり
総合	全職員対象	災害時の対応	各部署でアクションカードを基に災害訓練
	総看護師長講話	胆沢病院看護科の理念・目標が理解できる	「胆沢病院看護科理念・目標について」
看護補助者研修	新採用看護補助者研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 胆沢病院看護科の組織を理解し日常業務実践ができる 2. 感染面に留意した日常業務実践ができる 3. 安全を考慮しての看護補助者の業務実践ができる 4. 看護補助者として必要な看護補助業務を習得し実践できる 5. パソコンを利用して業務に必要な情報の収集ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染防止対策について 2. 医療安全について 3. 電子カルテの操作 4. 看護補助業務
	看護補助者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 倫理的配慮に基づいた対応ができる 2. 看護チームの一員としての役割を認識できる 3. 基本的知識が理解でき安全に実践できる ・根拠に基づいた看護補助業務の実践ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 接遇 2. 体圧分散寝具について 3. 医療安全管理（KYT・守秘義務・個人情報保護） 4. 感染管理（標準予防策・洗浄・消毒・環境整備） 5. 麻痺のある患者の移送・食事介助と口腔ケア
部署外 交流研修	・医療局入職2～4年目 ・長期休業復帰者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指導者と共に人工呼吸器の設定内容の確認 2. 指導者と共に警報アラーム作動時の原因チェックと対策 3. 指導者と共に人工呼吸器装着重症患者の観察と看護ケア 	自部署で経験できない人工呼吸器装着重症患者の看護を学ぶ
		<ol style="list-style-type: none"> 1. 指導者と共に救急外来看護ケアができる 	自部署で経験できない救急外来患者の看護を学ぶ
コース研修	ステップ2・3	褥瘡対策において必要な知識と技術を習得し実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. 褥瘡の基礎知識、創傷のメカニズム 2. DESIGN-RIについて・局所ケア・事例 3. 褥瘡と薬剤、社会福祉 4. 褥瘡と栄養
	ステップ2・3	感染対策の知識を得て看護実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病原体別感染対策 2. 職業感染対策
	ステップ2・3	医療安全の知識を得て看護実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. 転倒、転落 2. 薬剤について（麻薬・ハイリスク） 3. 4M分析について 4. KYT 5. レスプレーターについて
	ステップ2・3・4	NSTの知識を得て看護実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. 呼吸器疾患と栄養 2. 経腸栄養の最新の話 3. 口腔ケアについて 4. 摂食嚥下リハビリテーション
	ステップ2・3・4	緩和ケアの知識を得て看護実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. 緩和ケア総論 2. オピオイド使用・医療用麻薬の自己管理 3. 緩和ケアにおける倫理問題とケア 4. 症状マネジメント(嘔気・嘔吐) 5. 症状マネジメント(呼吸困難)
	ステップ2・3・4	がん化学療法看護に必要な知識を基盤にした看護実践	<ol style="list-style-type: none"> 1. がん化学療法総論 2. 抗がん剤の安全な取り扱い 3. 抗がん剤投与管理(重要性和看護のポイント) 4. がん化学療法における意思決定支援と看護師の役割について
その他	中途採用・ 長期休暇後復職看護師研修	<ol style="list-style-type: none"> 1. 胆沢病院看護科の組織を理解し日常業務実践ができる 2. 皮膚・創傷ケアの知識を得て看護実践に活かすことができる 3. 感染面に留意した日常業務実践ができる 4. 安全を考慮して看護業務にあたり事故発生時の対処ができる 5. 電子カルテの操作ができる 6. 輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な操作ができる 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 皮膚・創傷ケア 2. 感染防止対策について 3. 医療安全について 4. 電子カルテの操作 5. 輸液ポンプ・シリンジポンプの操作